

平成 27 年度大学評価担当者集会（H27.8.27-28）  
参加者全員へのアンケート結果（担当者集会全体編）

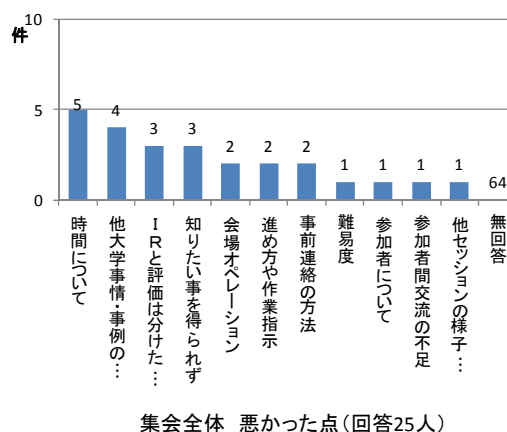
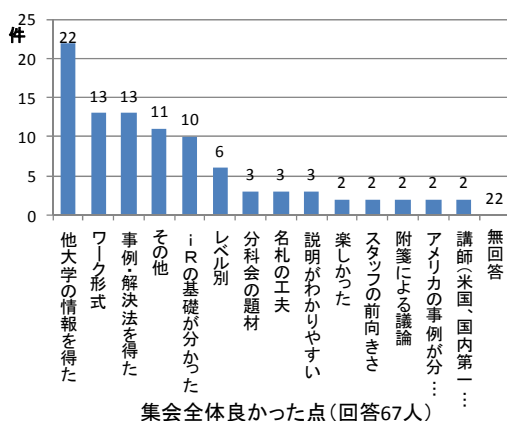
アンケートは、参加者 107 人（うちスタッフ 14 人）中 89 人から回答があった。

1. 大学評価担当者集会全体を通して

良かった点については 67 人から回答があった。特に多かった意見は「他大学の情報を得たこと」、「ワーク形式（個人、グループ）」、「事例・解決法を得られた」、「IRの基礎が分かった」である。今年から導入した名札へのシール貼付についても好意的な意見があった。

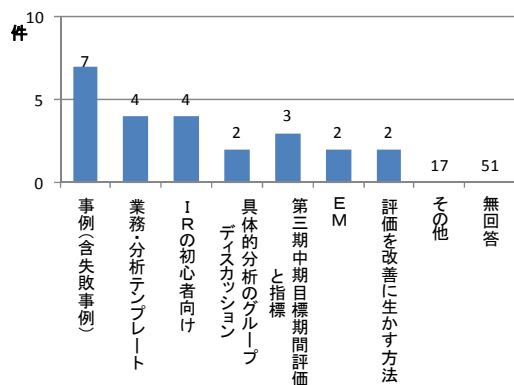
悪かった点については 25 人から回答があった。「時間について（全体会での時間不足、時間超過など）」、「他大学事情や事例をもっと知りたかった」、「IRと評価は分けたほうがよかった」「知りたいことを得られなかった」などに複数の意見があった。

他大学の事情や事例については、多くの参加者が知りたいという要望があるにも関わらず、今回の企画（ペアワーク、グループディスカッション、情報交換会など）でカバーしきれない部分があるようである。

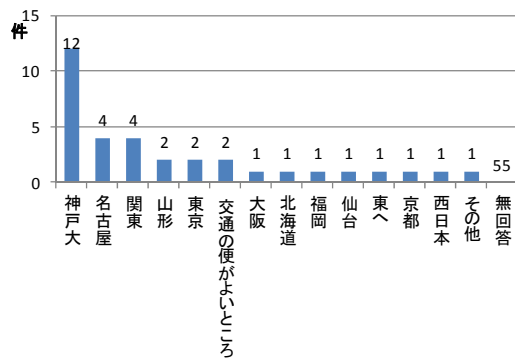


2. 来年取り扱って欲しいテーマ・内容

38 人から回答があった。グラフには、複数の意見があったテーマのみ記載している。最も多かったのは、他大学の事例を、うまくいかなかった事例も含めてとりあげてほしいという意見であった。続いて、業務で使える分析のテンプレートの紹介、IRの初心者向け講習、という意見があった。数は少なかったが時期的なものとして、国立大学法人評価第 3 期中期目標期間における評価対応や指標について、認証評価第 3 サイクルについてという意見があった。



来年取り扱って欲しいテーマ・内容(回答38人)



次回以降の開催地の希望(回答33人)

### 3. 次回以降の開催地の希望内容に

33人から回答があった。最も多かったのは、引き続き神戸での開催を希望する意見で、今回の参加者が近畿地方が多かったこととも強く関連していると推測できる。北海道・東北地方4件、関東地方6件、中部地方4件など、より東の地区での開催を希望する意見もあった。

### 4. その他の意見

34人から回答があった。主催者への御礼が記されたものが多く、参加者が充実感を得られたことは主催者としても喜びである。

また、これまでの各項で紹介した意見以外では、全国の大学評価担当者が集まる場で情報交換できたことがよかった、この集会以外でも評価担当者と話す機会をもっと設けてほしいというような、評価担当者にフォーカスした意見があった。主催者側は、大学評価とI Rには共通した業務・考え方も多くあるという考えのもとで今回の集会を企画したが、参加者の中には両者を分けてほしいという意見があるなど、大学評価とI Rの一致しない部分に興味関心があったり問題意識を抱えていたりすることが伺えた。

今回のアンケートでいただいたご意見は、次回以降の企画の参考にさせていただきます。

(藤井 [名古屋大])

アンケート結果（担当者集会全体）

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
3 ①	私	名札など、自分の属性についてわかりやすく示す工夫がよいと思いました。	・IRと評価は分けた集会にした方がよいと感じました。 ・プログラムの選択がむずかしかったです。 (経験はないが聴講したいテーマ VS 経験がないので選択せざるを得ないテーマ) 資料を見てやっぱりこっちが良かった等思っていました。			
6 ③	私	あまり良かったと感じえなかったです	研究者主宰の会なので、IR理論が中心になってしまっていたのが、実務家の集まりにおいては、不要だったかなと思いました	実務家の課題を拾い上げてほしい	西が中心の会なので、段々と東、北へと移動してほしいと思います。	教学 IR に関する団体とのコラボレーションについて検討をお願いします。 教育工学会などとコラボしてはいかがでしょうか？
7 ①	私	開催場所		評価と IR の実践例の中で、うまくゆかなかった例などを取り上げて、その解決策などを共有すること。		
10 ①	国	他大学の状況を知ることができた	特になし	IR→政策・意志決定を行った事例を紹介して頂けると嬉しいと感じました。	交通の便が良い所。	
11 ①	国	米国における IR の実務をされている方のお話が聞けて大変役に立った。	特になし	各大学における具体的な IR データ活用事例	関東	
12 ①	国	IR についてかなり理解が進んだ。	なし	自己点検・評価の結果をどのように生かし実質的に役立てるにはどうするか？	特になし	なし

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
13 ①	国	初めて参加させていただいたのですが、2日目のセッションで、同じ課題を他大学の方も抱えているということを知ることができた点がとても良かったです。 そして、とにかく楽しかったです。				
14 ①	-	・他大学で同じように評価業務に携わっている教職員と課題等を共有できたこと ・IRについては初心者であるが、第一線で携わっている先生方の講義を受けられたこと	特にありません	・データ分析・収集 (IR・評価双方にかかわるもの) ・IRと評価の関係	神戸大学でも問題ないと思います。ただ関東圏の方が人が集まりやすいとも思われます。	
16 ①	-	基本的なことからわかってよかったです。 多くの人と話せて、人脈も広がりました。		EMとIR	神戸大学	
17 ①	-	実務担当者の現場での課題等の話を聞けたこと	忙しかったこと			
18 ①	国	共通の問題意識を持ち、良くするための苦勞について、意見交換が出来た。				お世話になりました。有意義な研修でした。今後もお世話になるとは思いますが、よろしく願います。
20 ①	国	・IRに対して初心者なので、基礎的な部分や他大学の方と情報(課題等)の共有を図れたことが良かった。	・この研修会の中でも、各大学のIRの事例を取り扱って欲しいと思った。	IR業務と平行して行う自己評価書の作成の仕方についての講義があるとうれしいかなと思います。	特になし	・2日間このような研修の場を設けていただき、ありがとうございました。 ・これらの話し合いを参考にしながら、今後の仕事にいかしていきたいと思えます。
21 ①	国	・全体会でも、他大学の人達と意見交換したりする機会(個人ワーク)を設けてあった所。 ・全体会の発表者の発表が、初級者でも分かりやすいように工夫されていた。				

アンケート結果（担当者集会全体）

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
23 ①	国	新たな知見、新しいネットワークが得られた事 今後役立てていきたいと思う				色々ありがとうございました
24 ①	国	他大学の方々とネットワーク作り、意見交換ができた点	特になし	IRに関する具体的な事例	特定の場所に対する希望はありません	
25 ①	国	他大学の状況を知ることができた点 実務者レベルの解決法が聞けた点		IRについては来年もあってよいと思います		
26 ①	国	2日目は、各班に分かれての討論でしたので、各大学の実状が分かり、大変参考になった。	もう少し各大学の実状を知る時間を設けていただければ幸いです。 (情報交換会に参加出来なかったので、申し訳ございません)		神戸大学で継続していただければ幸いです。	
27 ①	国				神戸大がよいです	
28 ①	国	各所属機関の課題を把握できた事。	特になし。	評価・IRを活用した事例を説明してほしい。	同じ場所	ファシリテーターの先生に感謝。お世話になりました。 開催時期は暑いのでビミョー。
30 ①	国	・IRについては、何の知識もなかったので、とてもいい勉強になりました。 ・同じような悩みを皆さん抱えているんだなと思って、少し気持ちが楽になりました。	・IR色が強かったかな...			
31 ①	国	悩みや不安を共有する事ができた点 他機関の職員の方との交流が持てた点				

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
32 ①	国	他大学の事例、課題について知ることができた。 課題は、報告書を作成するに当たり(無理やりでいい?)年度計画に入れることで、取組を推進するといった発想は自分にはなかったのが新鮮だった。	特になし	第3期の中期目標、中期計画(評価)と第3期の運営費交付金の配分のための指標等(に基づく評価)の関係性	特になし	このような、評価担当者が集う場は、あまりないので、色々な大学の事情を知ることができ、大変勉強になりました。
33 ①	国	他大学の方との交流ができた事 課題の理解が深められた事				
34 ②	国	非日常的機会を設けていただけただけの事自体、とても有難く感じました。	全体会で最前列に座りましたが、照明のこまめな ON、OFF がとても目に辛かったです。			
35 ②	私					ご準備頂いた先生、スタッフの皆様、神戸大学様、色々ありがとうございました。
36 ②	国	グループワーク	IRと評価の違いや今後の対応がわかりにくかった	第3期中期目標期間についての評価対応	神戸大がよい	
37 ②	私	IRの理解についてとっかかりができたことは良かったです。	全体会で、附箋紙を使う作業がありましたが、PPが短時間のうちに時刻の表示になってしまったため、内容と色を一致させるのを間違えてしまいました(資料をカラーコピーしていなかったため)	評価者としての視点を養うようなセッションもいいかも	山形 or 福岡	
39 ②	国	分科会では、普段の業務に近い題材で有意義に作業できた。			東京	

アンケート結果（担当者集会全体）

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
40 ②	国	レベル別での分科会は、今後の自身の業務に活かせるものであり、大変有意義なものとなった。	とくになし	・個人ワーク ・グループワーク	神戸大	勉強になりました。ありがとうございました。
41 ②	公	たんにレクチャーを聞くだけでなく、演習が採り入れられているおかげで理解が深まりました。				
42 ②	関	初心者向けのプログラムが充実していた点。 オーガナイズが非常にすばらしかった。	特になし。	データ収集・分析など ラクティカルな内容があると なお良いかと思いました。	特になし。	ご準備、当日の運営まで非常に お世話になりました。
43 ②	公	グループワークを通じて、実際に作業をしたり、他大学の方と意見を交わすことができたこと。		第三期認証評価に向けた動きなどについて	関東地方(但し、東京都を除く) 中部地方(名古屋) 神戸大学さんがイヤ、という訳ではありませんが、 色々な大学を訪れる機会になれば良いと思います。	
44 ②	国	・とても勉強になった。(考え方など) ・よい刺激になりました。	なし		神戸大学	準備等ありがとうございました
45 ②	国	名札が工夫されていて、初めての人もすぐに仲良くなれた。				
46 ②	国	レベル別にプログラムがあるので非常に参加しやすい点です。	特にありません。	特にありませんが、今年のように複数のプログラムから選べるようにしてほしいです。		ありがとうございました。
47 ②	国	評価やIRに関して、基本的な知識を得ることができた点 また、他機関の方とも情報を共有することができ有意義でした	ありません	評価を改善に活かすため方法など	なし	なし
48 ②	国	全体を通して他大学の方と話す機会があつて良かったです。				

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
49 ②	国	<p>・周囲の方と話す機会が多く、問題点が共有できたこと</p> <p>・なんとなくで評価をしていたので、こういう初級セッションは助かりました</p> <p>・色紙で議論することが、理解が深まるきっかけになりました</p>	<p>・27日の午前の部で周りと話す何かがあればと思いました。</p>	<p>・IRの実務(レポート、分析、など評価初級みたいなもの)</p> <p>・実績報告書の評価</p>	関東	<p>・他大学の評価担当者と話す機会をもっと設けて欲しいです。</p> <p>(集会以外で)</p>
50 ②	国		時間不足			
51 ②	国	初心者向けのセッションを受講したが、とても分かり易かった。	特にありません。	特にありません。	特にありません	とても勉強になりました。ありがとうございました。
53 ③	国	IRの基礎がわかった	具体の分析に関する意見交換が少なかった	具体的な分析に関するチームディスカッション・発表	特にありません	特にありません
54 ③	国	ワークショップ形式はよかったです。				
56 ③	—	<p>コンソーシアムスタッフのみなさまが、前向きな姿で進行している(ように感じられました)のが、よかったです。</p> <p>内容も、IRについて、基本的な用語解説</p>	<p>1日目の全体会は、1つ1つの解説の時間が短かったのか、ちょっと理解しづらかったです。理解しづらいまま、個人ワークに取り組んでしまったので、主旨にそったワークが提出できたか不安です。</p>	<p>IR、評価をやってみて、よかったこと、悪かったこと、あるある</p> <p>→IRや評価の取りまとめみて、失敗談、工夫したら良かったことこんな事があったなど、参加者同士の情報交換もかねて、参加者からの問題提起でとりくんでみてはいかがでしょうか。</p> <p>→と思ったら上級セッションでこれに似たことがありました</p>	神戸大で構いません	スタッフのみなさまご苦勞様でした



アンケート結果（担当者集会全体）

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
57 ③	国	・2日目の作業は具体性 があって分かりやすかつ た。 ・他大学の情報が分かり 参考になった。	・1日目の終了時間の超過。 予定時間後の予定もあり、10 分の超過はこまる。 質問内容自体、重要なもので もなく、あまり意味もなかった。	・ほぼ同じ内容で 良い	神戸、または大 阪で良い	
58 ③	国	楽しくすごせた。	難しかった。	IR 業務、分析テン プレート	山形大学、北海 道大学	
59	国	「評価・IRに対する理解」 を意識して(焦点をあて て)企画されていたのが 良かった点だと思いま した。	個々の努力では解決できない ことも理解できたので、自分の 組織に戻ってどう動くかが課 題。これに関しては、動きよう がない(簡単ではない)ので、 「フラストレーション」がたまっ た。「組織を動かすには」をとり あげてもらえると次の行動がで きるようになるのではないかと 思いました。		評価・IR が活発 でない大学で、 その大評の執 行部をまきこむ ことができると よいなと思いま す。	これだけの熱心な 参加者を集めて、 このような集会が できるのはとても すばらしいと思 います。 もっと広がるとよ いと思います。
60	国	参加者が多かった点			参加者分布か ら西日本が良 いのではないで しょうか	機会の提供に感 謝いたします。 ありがとうございました。
61 ①	私	アメリカの大学の仕組み が聞けたことが良かつ た。 運営の先生方がフレンド リーで、内容も濃くうまく リードされ、まとめられて いた。 ありがとうございました。				
62 ①	ー	グループ・ディスカッシ ョンの時間が、大変有意 義だった。				
63 ①	私		・プレゼンションは早めに連絡 があると助かります	・効果的な報告 (レポート)につ いて	全国から集まり やすい場所 であれば	

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
64 ①	—	全体会で前後左右の方と意見交換する方法は、初めて経験した形式だったが、他の方の業務をからめた視点での意見が聞けて参考になった。	特になし			
66 ①	国	他大学の事例を聴くことができた。 グループワークで本当の状況を整理できた。	とくになし			楽しく、勉強にもなりました。 ありがとうございました。
68 ①	関	大学の教員の方、職員の方と一緒に、現在かかえる問題点の共有および理解ができたと思います。 まだまだ理解が足りませんので、引き続き勉強していきたいと思います。	特にありません。			昨年にひきつづき、参加させていただきました。 毎年、企業の参加も許可いただきありがとうございます。
69 ①	私	グループワーク・ペアワークがいくつも用意されているのが有難いです。講義で勉強しつつ、他大学の例示を伺い知ることができるのは魅力的です。「(同じ悩み・課題を抱えている)職員が多い」ということも特色かと思います。	国立大学の方の割合が例年よりも多かったのが残念でした。グループワークの班で私大が一人だったので、もう少し国公私立の比率に配慮頂けたら幸いです。	ファクトブックの見せ方(中身)、作成する目的	明治大学はいかがでしょう	
70 ①	私	講義よりワークが多く、自分で考える+他の方の考えが伺えた点。	具体事例等共有の場が少なかった点。	具体的な例(退学者分析等)について参考データを使って、どんな分析・プレゼンをするかを検討するワークがやりたいです。	名古屋(地理的に中心?)	非常に参考になりました。 ありがとうございました。

アンケート結果（担当者集会全体）

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
71 ①	国	<p>評価・IRに関する報告を伺うことができ、勉強になりました。</p> <p>また2日目の分科会では実際に議論もできたので他大学の方と情報共有を行うことができました。</p>				
72 ①	公	<p>・特に1日目の髙田先生のご講演については日常の業務を体系化できたと思います。</p> <p>（日常的に模索している業務が、無駄ではないことがわかった。また他大学の悩みを共有できた。）</p> <p>・参加者が研修に集中できるよう各種の準備が驚くべきレベルで完璧にされており、感謝申し上げます。</p>	なし		可能であれば、引き続き神戸大学様で開催いただければ幸いです	
73 ①	私	<p>・ネームプレートのシール</p> <p>・経験年数や関心のある内容ごとにプログラムを構成されているので、成果が得られやすい。</p>				ありがとうございました！
74 ①	公	<p>・他大学との交流</p> <p>・課題の共有</p> <p>・うまくできなかったと感じましたが、ポスターセッションで評価され達成感を得られました。</p>	<p>・ポスターセッションで発表する人の分担は何時から何時迄の担当は誰か明確にするようにしてはいかがでしょうか。</p> <p>結局、話す人が限定されてしまうと思います。</p> <p>（お客様意識）</p>			<p>・参加することで、他大学での悩みを共有でき、日頃のモヤモヤを解消することができました。</p> <p>毎年ありがとうございます。</p> <p>・全国の評価が特定の様式で行われるようにならないものでしょうか…。</p>
75 ①	国	<p>・IRや評価についての知識が得られたこと。</p> <p>・他大学の状況や各大学が抱える課題等について意見交換ができたこと。</p>	<p>・思いあたる点はありません。</p>	IR	神大(近くて助かります)	2年間に渡り丁寧な対応をいただきまして誠にありがとうございました。

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
76 ①	国	共感の多さ。	必ずしも「まとめて終わる」必要もないのではないのでしょうか。※各ワークについて	大学ポートレート (の状況しだい で。)	名古屋、仙台、 福岡の博多あたり。	
77 ②	公	自分で考えるワークもあり、グループで考えるワークもあり、効果を高めるための工夫が凝らされたプログラムであったと思います。	ほとんどないですが、他のセッションの人たちの感想も聞けたらよかったかなと思います。(大学内で1人だけの参加なので…)		京都・名古屋	ありがとうございました。 今後ともよろしく願 いいたします。
78 ②	私	ワークを通して同じような業務をしている他大学の方と話すことができた点	プレイベントの2種は10:00~12:00の間にどちらも受けられるのかと思っていた。	国・私・公立別課題共有	特になし	ご準備等、大変だったか と思います。ありがとう ございました。
79 ②	私	・名札でその人の属性等がひと目でわかったのが良かったと思います。 ・全体会での隣席の方との討論や、分科会でのグループ討論の機会はとても良かったと思います。	特にありません。	・IRに関連して、 エンロールメント・ マネジメントにつ いて ・評価に関して、 学内の他部署等 との関わりにつ いて	特に希望はあり ませんが、神戸 大学さんはとて も良い会場だっ たと思います。	今回、初めて参加させて いただきましたが、参加 して良かったと思いま す。 今後も、できる限り、イベ ントには参加させていた だきたいと思います。 今後とも、よろしく願 いいたします。 2日間、ありがとうございました。
80 ②	公	色々な大学の方と接する 事ができた点。 IRについてしっかり学べた 事。	(残念だった点) ワーク以外の事、デー タベースやシステム対 応などについても話し をきけたら嬉しかった です。	システムについて (ちょっとズレます が…)	特になし	どうもありがとうございました。

アンケート結果（担当者集会全体）

id	所属	良かった点	悪かった点	来年取り扱って欲しいテーマ・内容	次回以降の開催地の希望	その他ご意見・ご要望等
81 ②	国	・初心者でもわかりやすかった点 ・出会い	・2日間という日程	・IR	・関東	1日間であればより参加しやすかったです。 参加させて頂き本当に良かったです。 ありがとうございました。
82 ②	国	色々な機関・大学の方と意見交換ができ良かったです。 又、色紙を使うことによって視覚効果もあり楽しく学べました				
83 ②	—	かみくだいて説明してもらえたので初心者にもわかりやすかったです。				
85 ③	国	普段知ることのない事例等を学べ大変勉強になりました		大学ランキングへの対応について		来年も参加したいと思います。 出来れば、分科会において事例紹介をもう少し詳しくしていただければありがたいです。
86 ③	国	・IRをめぐる大学間の考え方の意見交換 ・関係者を知ったこと ・「他を知り自分たちを考える」いい機会でした				
89 ①	私	・幹事の先生方や他大学の職員の方とお話できたこと ・切り口や事例などが参考になったこと				今回もありがとうございました

所属 国：国立大学 公：公立大学 私：私立大学 関：関係機関 —：記入無し

丸数字は分科会を示す。idは全体から通して同一である。